

4A-43-290

56建-5

建築基準法第38条による認定申請

(昭和 48 年)

大阪府
東京都

省庁名	建設省
移管年度	昭和56
箱番号	290-5
件名番号	5924, 5925
備考	

* 受人係 坂根済

世 設 名

1. 建築物の名称

2. 建築物の主要用途

3. 建築主の住所および氏名

住所 東京都千代田区内幸町1丁目1番5号

名称 東京電力株式会社

氏名 取締役社長 水野久男

4. 設計者の氏名

名称 東京電力株式会社福島原子力建設所

所属氏名 [Redacted]

建築士登録番号 [Redacted]

5. 工事管理者

東京電力株式会社福島原子力建設所

[Redacted]

記

1. 建築物の名称

福島原子力発電所第6号機原子炉建屋

2. 建築物の主要用途

原子炉二次格納施設およびしゃへい装置

3. 建築主の住所および氏名

住所 東京都千代田区内幸町1丁目1番5号

名称 東京電力株式会社

氏名 取締役社長 水野久男

(03-501-8111)

4. 設計者の氏名

名称 東京電力株式会社福島原子力建設所

所属氏名



建築士登録番号



5. 工事管理者

東京電力株式会社福島原子力建設所



6 工事施工者

東京都港区元赤坂1-2-7

鹿島建設株式会社

建設業者登録第0438号

7 建築敷地

- (1) 位 置 福島県双葉郡双葉町大字新谷字森の内1
- (2) 敷地面積 34,604.68㎡
- (3) 地域・地区 無指定

8 規模の概要

- (1) 建築面積 4,504.6㎡
- (2) 延面積 18,579.1㎡
- (3) 軒の高さ 55.650m
- (4) 最高部の高さ 58.650m
- (5) 階 数 地下2階、地上8階

9 構造の概要

(1) 基礎構造

(a) 地盤基礎形式

砂質泥岩上に厚さ5mの鉄筋コンクリートのベタ基礎を置く。

- (b) 接 地 圧 長期最大 59.5 t/㎡
- 短期最大 99.5 t/㎡

(2) 主体構造

- (a) 骨組形式 ラーメン付壁式構造
- (b) 耐震壁 放射線遮蔽壁を兼ねた厚さ50cm~190cmの鉄筋コンクリート造の耐震壁が各階に充分設置されている。
- (c) 柱、梁断面及び使用材料 鉄筋コンクリート^(注)定形断面
コンクリート $f_c=22.5 \text{ kg/cm}^2$ 鉄筋SD35
- (d) 床形式 鉄筋コンクリート造
- (e) 非耐力壁 鉄筋コンクリート造
- (f) 構造上の特色 地震時水平力は全て耐震壁に負担される。ラーメンの地震時水平力は水平変位を入力し算出する。

10 応力の算定方法

ラーメンの応力解析は、~~STRAIN~~、地震時水平荷重配分、一次格納容積の計算および基礎地盤の応力解析は、~~STRAIN~~により解析機を用いた。

(1) 耐震設計

- (a) 設計用層せん断力係数 層せん断力は、建築基準法の4倍の震度による値と動的解析により得られた値の大きい方の値を設計に採用した。

記

1. 建築物の名称
福島原子力発電所第6号機原子炉建屋
2. 建築物の主要用途
原子炉二次格納施設およびしゃへい装置
3. 建築主の住所および氏名
東京都千代田区内幸町1丁目1番3号
東京電力株式会社
取締役社長 水野久男
4. 設計者の氏名
東京電力株式会社福島原子力建設所
[Redacted]
5. 工事監理者
東京電力株式会社福島原子力建設所
[Redacted]
6. 工事施工者
東京都港区元赤坂1-2-7
鹿島建設株式会社
建設業者登録第3432号
7. 建築敷地
① 位 置 福島県双葉郡双葉町大字楢谷字漆の内1

(2) 敷地面積 3,430.488.4 m²

(3) 地域・地区 無指定

8. 規模の概要

(1) 建築面積 4,604.6 m²

(2) 延面積 18,579.1 m²

(3) 軒の高さ 55.650 m

(4) 最高部の高さ 56.650 m

(5) 階数 地下2階, 地上6階

9. 構造の概要

(1) 基礎構造

(イ) 地盤基礎形式

砂質泥岩上に厚さ5 mの鉄筋コンクリートのベタ基礎を置く。

(ロ) 接地圧 長期最大 59.3 t/m²
短期最大 99.5 t/m²

(2) 主体構造

(イ) 骨組形式 ラーメン付壁式構造

(ロ) 耐震壁 放射線遮蔽壁を兼ねた厚さ30 cm~190 cmの鉄筋コンクリート造の耐震壁。

(ハ) 柱、梁断面及び使用材料 鉄筋コンクリート造矩形断面
コンクリートFc=225kg/cm² 鉄筋SD35

(ニ) 床形式 鉄筋コンクリート造

(ヒ) 非耐力壁 鉄筋コンクリート造

(ヘ) 構造上の特色 地震時水平力は全て耐震壁に負担させる。

10. 応力の算定方法

(1) 耐震設計

(イ) 設計用層せん断力係数 層せん断力は、建築基準法の3倍の震度による値と動的解析により得られた値の大きい方の値を設計に採用。

	E-W	N-S
屋根	1.394	1.476
6階	0.899	0.931
1階	0.560	0.561
地下2階	0.510	0.505

(ロ) 採用地震波

ELCENTRO	1940.5.8	NS-----180gal
TAFT	1952.7.21	EW-----180gal
FUKUSHIMA	1970.5.26	NS-----180gal



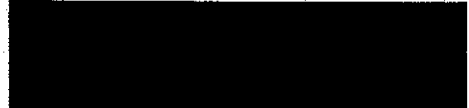
上記地震時に弾性範囲内(短期応力で設計)

11. 風圧力算定方法

速風圧 $q = 15.04 \sqrt{\frac{h}{10}}$

3-1

記

- 1 建築物の名称
福島原子力発電所第6号機原子炉建屋
- 2 建築物の主要用途
原子炉二次格納施設およびしゃへい装置
- 3 建築主の住所および氏名
住 所 東京都千代田区内幸町1丁目1番3号
名 称 東京電力株式会社
氏 名 取締役社長 水野久男
(03-501-8111)
- 4 設計者の氏名
名 称 東京電力株式会社福島原子力建設所
所属氏名 
建築士登録番号

- 5 工事監理者
東京電力株式会社福島原子力建設所


6. 工事施工者

東京都港区元赤坂1-2-7

鹿島建設株式会社

建設業者登録第 438号

7. 建築敷地

(1) 位置 福島県双葉郡双葉町大字細谷字森の内1

(2) 敷地面積 3,430,488.4㎡

(3) 地域・地区 無指定

8. 規模の概要

(1) 建築面積 4,604.0㎡

(2) 延面積 18,579.1㎡

(3) 軒の高さ 55.650m

(4) 最高部の高さ 56.650m

(5) 階数 地下2階,地上6階

9. 構造の概要

(1) 基礎構造

(i) 地業基礎形式

砂質泥岩上に厚さ5mの鉄筋コンクリートのベタ基礎を置く。

(ii) 接地圧 長期最大 59.3 t/㎡
短期最大 99.5 t/㎡

(2) 主体構造

(i) 骨組形式 ラーメン付壁式構造

(ii) 耐震等級 放射線遮蔽壁を兼ねた厚さ

100.0 100.0 300cm~190cmの鉄筋コンクリート

300.0 100.0 の耐震壁が各階に充分設置されている。

(i) 柱,梁断面及び使用材料 鉄筋コンクリート矩形断面

鉄筋コンクリート Fcc=25.5K_N/cm² 鉄筋SD35

(ii) 床形式 鉄筋コンクリート造

(iii) 非耐力壁 鉄筋コンクリート造

(iv) 構造上の特色 地震時水平力は全て耐震壁に負担させる。ラーメンの地震時応力は水平変位

を代入して算出する。

10. 応力の算定方法

ラーメンの応力解析は、地震時水平荷重配

分、一次格納容器の周壁及び基礎底版の応力解析は、

地震時水平荷重配分、一次格納容器の周壁及び基礎底版の応力解析は、

耐震設計

(i) 設計用層せん断力係数は、建築基準法の3倍の層せん断力係数

による値と動的解析により得られた

値の大きい方の値を設計に採用した。

値の大きい方の値を設計に採用した。

4-1

記

1. 建築物の名称
福島原子力発電所第6号機原子炉建屋
2. 建築物の主要用途
原子炉二次格納施設およびしゃへい装置
3. 建築主の住所および氏名
住 所 東京都千代田区内幸町1丁目1番3号
名 称 東京電力株式会社
氏 名 取締役社長 水 野 久 男
(03-501-8111)
4. 設計者の氏名
名 称 東京電力株式会社福島原子力建設所
[Redacted]
建築士登録番号 [Redacted]
5. 工事監理者
東京電力株式会社福島原子力建設所
[Redacted]
6. 工事施工者

東京都港区元赤坂1-2-7

鹿島建設株式会社

建設業者登録第 432 号

7 建築敷地

- (1) 位 置 福島県双葉郡双葉町大字細谷字森の内1
- (2) 敷地面積 3,430,488.4㎡
- (3) 地域・地区 無指定

8 規模の概要

- (1) 建築面積 4,604.6㎡
- (2) 延面積 18,579.1㎡
- (3) 軒の高さ 55.65m
- (4) 最高部の高さ 56.65m
- (5) 階 数 地下2階,地上6階

9 免除申請理由

建設省住指発第518号(昭和45年11月24日)付の「建築基準法施行令の一部を改正する件について」の別記第三の項に明記されている通り第126条の6に規定する非常用出入口の設置義務を免除願います。

福島原子力発電所第6号機

建築基準法第38条による認定申請書添付書類

1

昭和48年3月

東京電力株式会社

1. 検査結果

東京電力福島原子力発電所第6号炉原子炉建家は、基礎、建物の形状、構造形式等の各項目について検討の結果、構造耐力上支障ないものと判断される。

2. 建物概要

建物名称	福島原子力発電所第6号炉原子炉建家
用途	発電所
建設地	福島県双葉郡双葉町大字祖谷
建築主	東京電力株式会社 取締役社長 水野久男
設計監理者	東京電力株式会社 東京電力株式会社
設計者	[Redacted]
施工者	鹿島建設株式会社
敷地面積	約 340 万 m^2
建築面積	4,604.6 m^2
延床面積	18,579 m^2
階数	地上4階 地下2階